



第4次 いきいきプラン 八王子

～第4次八王子市地域福祉推進計画～

令和7年度～令和12年度

概要版

あなたもわたしも主役
～つながりあい 支えあうまち
はちおうじ～



計画策定の趣旨

平成31年3月に策定した「第3次八王子市地域福祉推進計画(第3次いきいきプラン八王子)」(以下「第3次計画」という。)では、めざす姿として「市民力・地域力で支えあい～住民が、主体的に地域の課題を把握して、解決をめざすまち～」を掲げ、「包括的な支援体制の構築」、「多様な支えあいのしくみづくり」、「市民力・地域力の向上」に取り組んできました。

八王子市社会福祉協議会(以下「社協」という。)では、令和3年4月から、八王子市(以下「市」という。)からの受託により、全国に先駆けて重層的支援体制整備事業を開始するとともに、身近な福祉の相談窓口となる、「八王子まるごとサポートセンター」(以下「はちまるサポート」という。)を設置し、市との連携による地域を基盤としたソーシャルワーク実践を推進しています。

こうした中、第3次計画が令和6年度をもって終了するため、これまでの成果や課題、令和6年3月に市が策定した「第4期八王子市地域福祉計画」を踏まえ、これからの地域福祉を推進するための新たな計画として、令和7年度から令和12年度までを計画期間とする「第4次八王子市地域福祉推進計画(第4次いきいきプラン八王子)」を策定することとしました。

●市民力・地域力

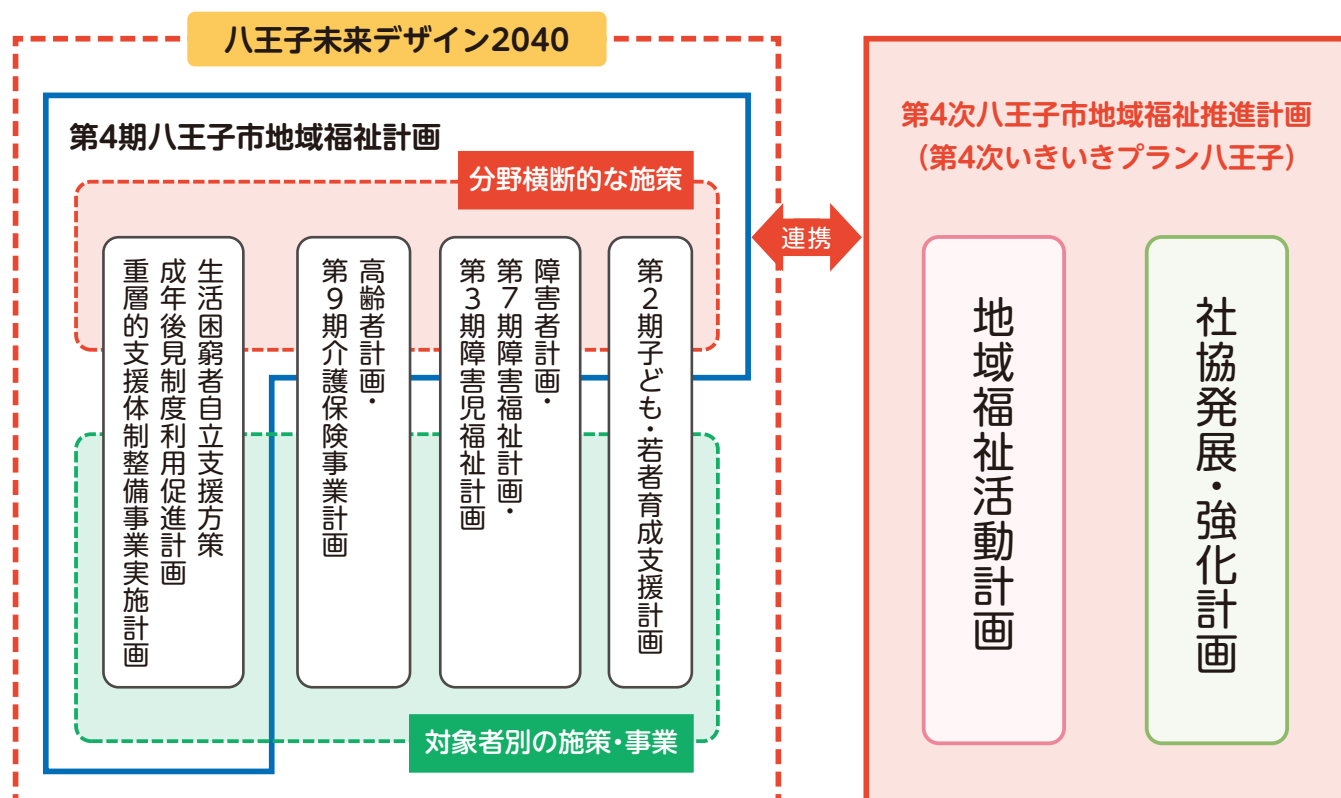
地域共生社会の実現のためには、住民一人ひとりが自主的・自発的に地域課題を解決したり、地域福祉を向上させようと活動する力(市民力)、地域住民や町会・自治会及び管理組合、各種団体、事業者など地域を構成するさまざまな人たちがお互いに協力して地域課題に取り組み、地域をより良いものにしていく力(地域力)の向上が欠かせない条件であり、本市の強みである「市民力・地域力」を活かしながら、地域福祉を推進しています。



計画の位置づけ

本計画は、市区町村社会福祉協議会が策定する「地域福祉活動計画」にあたりとともに、その推進役となる社会福祉協議会自身の組織強化を目的とする「社協発展・強化計画」も一体的に策定した計画です。

「地域福祉活動計画」は、地域住民や福祉・保健等の関係団体が地域福祉推進に主体的に関わる具体的な活動を定めるものであり、「社協発展・強化計画」は地域福祉推進の中核的な役割を担う社協の組織や人材、財務の強化を計画的に進めるために定めるものです。また、令和6年3月に市が策定した「第4期八王子市地域福祉計画」の理念や内容の一部を共有し、言わば“車の両輪”の関係にあります。さらに、市の基本構想・基本計画である「八王子未来デザイン2040」との整合性を図るとともに、「八王子市高齢者計画・第9期介護保険事業計画」、「八王子市障害者計画・第7期障害福祉計画・第3期障害児福祉計画」、「八王子市第2期子ども・若者育成支援計画」等の関係計画と連携していきます。



計画の策定体制

本計画の策定にあたっては、地域住民の代表者や社会福祉関係団体の代表、学識経験者、市の福祉関係職員等の委員から成る「第4次八王子市地域福祉推進計画策定委員会」(以下「策定委員会」という。)で市の現状の把握や課題解決に向けた検討を重ね協議・承認を得たうえで社協の「理事会」で決定後、「評議員会」へ報告を行いました。

市民意見の反映に関しては、令和4年に市が実施したアンケート調査やその他の調査研究資料、令和6年7月に実施した地域福祉セミナーでのアンケート及び令和6年10月に実施した地域座談会での参加者の意見やホームページ及び社協だよりに掲載した住民アンケートに基づいて計画案を作成するとともに、令和7年1月に計画案に対するパブリックコメントを実施しました。



計画の基本理念

地域福祉は、住民が抱える悩みや困難を、生活の場である地域を基盤に公私協働のもと解決を図り、各々が地域で安心して暮らし、自立生活を営めることを目的とする活動です。

現在、全国で進められている地域共生社会の実現は、これまで取り組んできた地域福祉活動をさらに推し進めるものでありますが、これまで以上に多様な主体が関わりあい、つながりあいながら活動を展開していく必要があります。

本計画では、社協の活動原則である住民主体の考え方、社会潮流やこれまでの取組の継続性などを踏まえ、これまでの基本理念である「あなたもわたしも主役 ～つながりあい 支えあうまち はちおうじ～」を継承します。

地域社会の主役である住民をはじめ、事業者、各種団体・機関等がつながりあい支えあいながら、豊かに暮らすことができる地域社会をめざします。

■ 計画の体系図

基本理念

あなたもわたしも主役 ～つながりあい 支えあうまち はちおうじ～

基本方針 1

地域福祉活動計画

① 地域のつながりを深めていこう

- (1) 地域を知ろう、学ぼう
- (2) 地域のつながりをつくろう
- (3) 地域の活動に参加しよう

② 地域の人みんなで支えあおう

- (1) 地域とのつながりをみつけよう
- (2) 身近な地域に居場所をつくろう
- (3) 助けあいのしくみを広げていこう

基本方針 2

社協発展・強化計画

① 発展・強化計画策定にあたって

※取組を記載している他の柱とは異なり、策定にあたっての基本要項等を示しているため、概要版では内容の記載を省略しています。

② とともに生きる豊かな地域社会づくり

- (1) 「ひと」－人材確保・育成
- (2) 「もの」－事業開発
- (3) 「かね」－財務
- (4) 「情報」－広報

■ 本計画に関連するSDGs(持続可能な開発目標:Sustainable Development Goals)

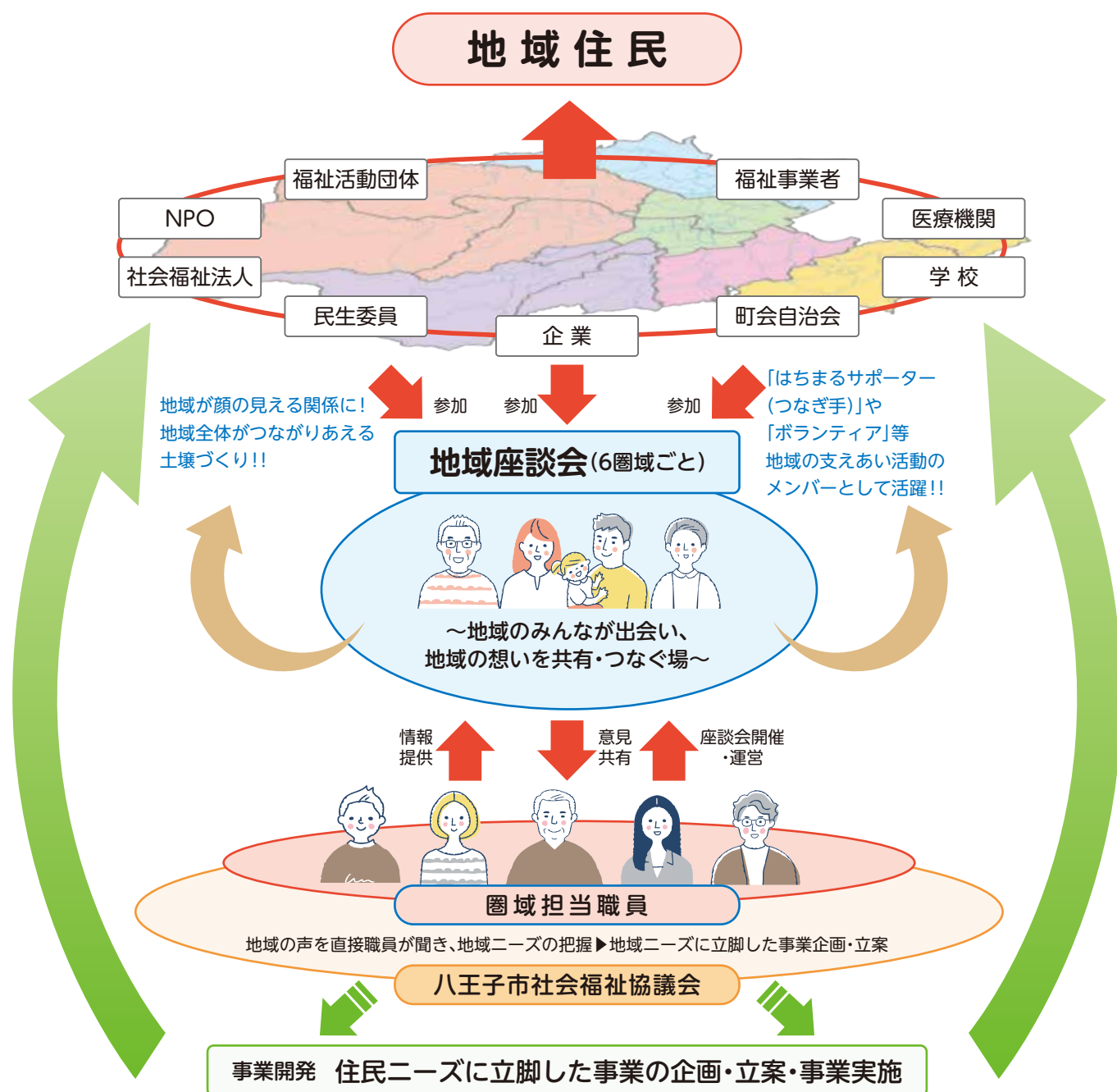




計画の重点取組 ～地域座談会の開催と圏域担当職員の役割強化～

無縁社会と言われて10年が過ぎてもなお、様々な支援を必要とする人々の孤独・孤立の問題が深刻化しています。令和5年5月に孤独・孤立対策推進法が成立、令和6年4月に施行されるなど、私たちの生活する地域には様々な課題が山積しています。

本計画の実行期間6年間で、社協は孤独・孤立の問題に地域と向き合って対応してまいります。地域の現状を知り、地域に住む市民の想いを共有し、人と地域のつながりや支えあいのしくみづくりにつなげていくために、『地域座談会』の開催を重点取組に位置づけます。また、『地域座談会』の開催を全職員で力をいれて取り組めるよう、職員体制について圏域担当職員の役割強化をあわせて重点取組に位置づけます。





地域のつながりを深めていこう！

～地域のつながりづくりに向けた社協のはたらきかけ～

地域福祉セミナーや地域座談会を通して、「地域のつながりがない」「交流の機会がない」「気軽に集える居場所が少ない」など、地域の現状や課題が見えてきました。

地域に大切な「つながり」～そのつながりの土壌づくりをすすめるため、社協では、身近な地域の課題に対して、まずは地域住民が関心を寄せ、そして第一歩を踏み出せるよう、はたらきかけていきます。



(1) 地域を知ろう、学ぼう ～つながりづくりのはじめの一步～

- 身近な地域課題を具体的に知ること、地域に関心を持ち、地域とつながることが大切であるという気づきにつながることを目指します。
 - ひきこもりや8050問題などの社会全体の課題の他、地域ニーズを踏まえたテーマで、誰もが関心をもって自分事として捉え、住民がともに学び会える場(講演会・学習会)をつくっていきます。
- 講演会や学習会等の開催では、多くの方が参加できるよう、オンラインの活用を積極的に進めます。

(2) 地域のつながりをつくろう

- 計画策定にあたって令和6年10月に市内6圏域で実施した『地域座談会』を継続的に開催し、地域全体がつながりあえる、連携・協働の土壌づくりを進めます。
- 『地域座談会』をきっかけとして、地域の方々が顔の見える関係となり、日常的に地域の住民同士があいさつ・誘いあい・助け合いの声をかけあえる関係となることを目指していきます。

(3) 地域の活動に参加しよう

- 地域のイベント、身近な集いの場での活動やボランティア活動などに、参加したいと思った方が気軽に参加できるように、社協広報誌・ホームページの充実、複数のSNSを運用し、情報発信を強化します。
- 地域情報の収集、人と地域をつなぐコーディネートの実施等、はちまるサポートの機能強化に取り組みます。

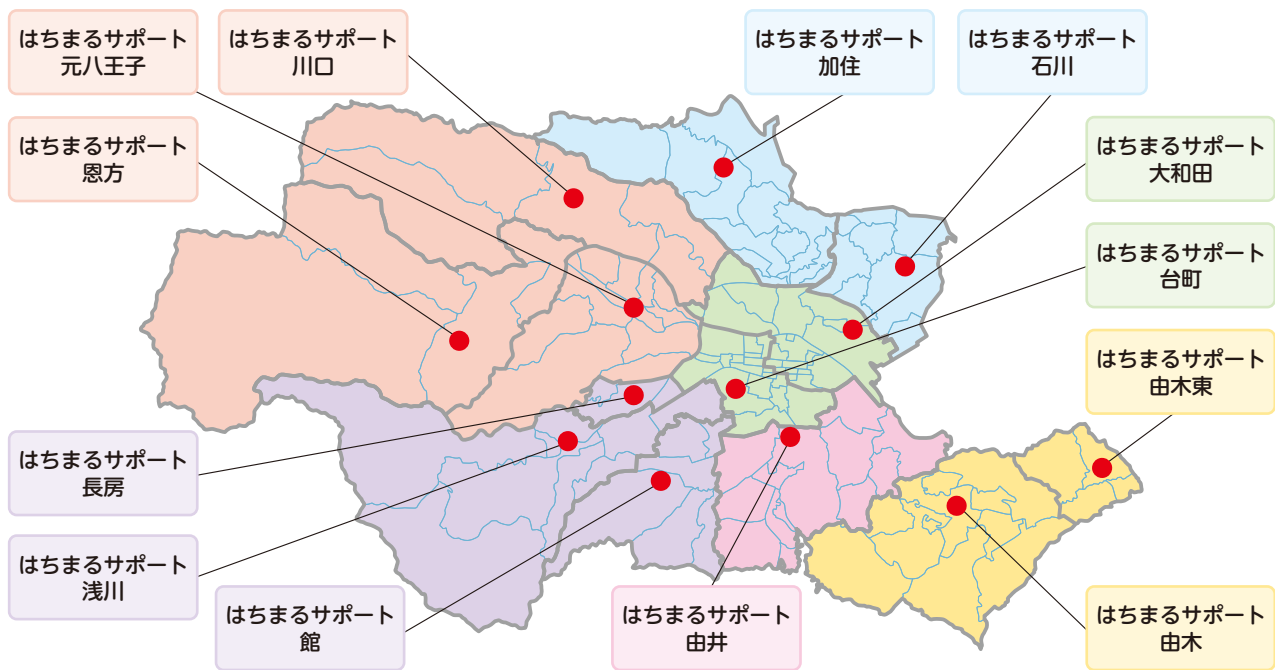


はちまるサポートを活かした社協の働きかけ

八王子の広い市域において、住民に近い位置にある「はちまるサポート」は市民にとって身近な福祉の相談窓口です。困ったときにどこに相談すればよいかわからない時に、気軽に相談できる場であるだけでなく、「地域で何か活躍したい！」など地域活動に関するご相談も受け付けています。はちまるサポートには、CSWが常駐し生活上のお困りごとを伺い、地域や関係機関と協力して解決にむけたお手伝いをします。

地域とのつながりをCSWが深めて、誰もが安心して住みやすい地域づくりを共に進めていきます。

はちまるサポート圏域



【西部地域】

はちまるサポート川口
担当地域 犬目町、上川町、川口町、榎原町、美山町
はちまるサポート元八王子
担当地域 元八王子町、上巻分方町、諏訪町、四谷町、泉町、叶谷町、大楽寺町、式分方町、川町、横川町、長房町（一部地域）
はちまるサポート恩方
担当地域 下恩方町、上恩方町、西寺方町、小津町

【北部地域】

はちまるサポート石川
担当地域 石川町、宇津木町、大谷町（一部を除く）、久保山町、小宮町、平町、高倉町、丸山町
はちまるサポート加住
担当地域 梅坪町、尾崎町、加住町、左入町、高月町、滝山町、丹木町、戸吹町、中野山王二丁目、みつ台、宮下町、谷野町

【東部地域】

はちまるサポート由木
担当地域 上柚木、越野、下柚木、中山、南陽台、別所、堀之内、松木、南大沢、鎌水
はちまるサポート由木東
担当地域 松が谷・鹿島・大塚・東中野

【西南部地域】

はちまるサポート浅川
担当地域 裏高尾町、高尾町、廿里町、西浅川町、狭間町、初沢町、東浅川町、南浅川町、散田町
はちまるサポート館
担当地域 寺田町、梶田町、館町、大船町、めじろ台、山田町
はちまるサポート長房
担当地域 城山手、長房町（水崎町会、194-2～197-22、202-4を除く）、並木町

【中央地域】

はちまるサポート大和田
担当地域 横山町、八日町、本町、元横山町、田町、新町、明神町、東町、旭町、三崎町、中町、南町、中野町、暁町、中野山王、中野上町、清川町、大和田町、富士見町、大谷町の一部
はちまるサポート台町
担当地域 追分町、千人町、日吉町、元本郷町、長房町（水崎町会）、八幡町、八木町、平岡町、本郷町、大横町、小門町、台町、子安町、寺町、万町、上野町、天神町、南新町、緑町、旭町1-18、小比企町846

【東南部地域】

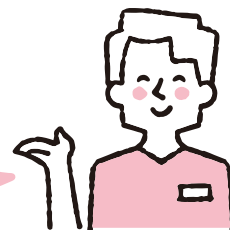
はちまるサポート由井
担当地域 打越町、宇津貫町、片倉町、北野台、北野町、絹ヶ丘、小比企町、長沼町、七国、兵衛、西片倉町、みなみ野



地域のみんなで支えあおう！ ～地域と社協がともに進める活動～

つながりが希薄となっている地域の現状において、孤独・孤立の深刻化を防ぐためには、人と人、地域と人との新たなつながりを構築していく必要があります。

自分が生活する地域のことを意識し、地域とのつながりを深め、誰もが地域の力になれる、支えあいのしくみづくりを充実します。



(1) 地域とのつながりをみつけよう

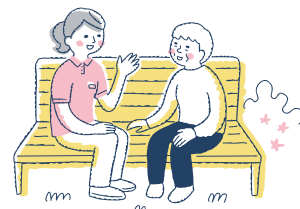
- 地域の困りごとに気づきの意識を持つことができるよう、“つなぎ手”のイメージや役割等について、市民への普及啓発を進めます。
- 誰もが身近な地域のことを意識し、自分らしく社会とつながる“つなぎ手”となれるよう、環境づくりを進めます。

(2) 身近な地域に居場所をつくろう

- 誰もが気軽に参加できる交流の場を充実します。
- 属性を問わない参加、多様な主体による居場所づくりなど、今までの活動支援に加え、新たな居場所を拡充します。

(3) 助けあいのしくみを広げていこう

- 多様な主体による支えあいのしくみづくりを推進します。
- 圏域や地域課題テーマごとの相互交流の場など、だれもが参加できるプラットフォームづくりを進め、孤独・孤立対策を推進していきます。
- 行政や社協、地域住民だけでなく、民間企業・事業者など多様な主体と連携して、地域生活課題の解決を目指します。



地域とはちまるサポートを“つなぐ”「はちまるサポーター」

はちまるサポーターとは、日常生活の中で地域の問題や課題、ちょっと気になることなどを地域の身近な相談窓口である『はちまるサポート』につないでいただく、“つなぎ手”となるボランティアです。地域への愛着があり、地域課題への関心が高い方、個人情報を守る方、共感力が強く公正な立場を保てる方であれば、誰でも登録することができます。

はちまるサポーターの活動は「緩やかな見守り」です。はちまるサポーターは、はちまるサポートの活動を理解し、課題をもっている個人や家庭を早期発見・連絡することで、地域課題の深刻化を防ぐ目的で設置されました。

日常生活の中で気づいたこと、交流や社会参加が生まれる場所など、様々な地域の情報を気軽に“つなぐ”環境が育まれることで、安心して暮らし続ける地域になっていくことを期待しています。



ともに生きる豊かな地域社会づくり

社協は、住民主体の理念に立ち、住民や地域の関係者と、「ともに生きる豊かな地域社会づくり」を進めます。

社会福祉法人の経営資源を把握し、地域福祉推進に必要な人材その確保と育成を考えることは、組織強化に欠かせません。



(1)「ひと」－人材確保・育成

- 募集の機会を拡大します。
- 地域を基盤としたソーシャルワーク実践ができる職員を育成します。
- 部署を横断した研修の仕組み(チーム支援ができる体制)をつくります。

(2)「もの」－事業開発

- 調査研究・企画立案の職員プロジェクトを立ち上げます。
- 目的別委員会活動を充実します。



(3)「かね」－財務

- 経営分析を行い、経営資源の適正化を図ります。
- 地域福祉応援企業を拡充します。

(4)「情報」－広報

- 広報活動を担う部署(プロジェクト)を明確にします。
- 創立100周年に向けた広報活動を行います。
- 社協PRの場を開拓します。



概要版 第4次いきいきプラン八王子～第4次八王子市地域福祉推進計画～ 令和7年3月

発行・編集／社会福祉法人 八王子市社会福祉協議会

〒192-8501 東京都八王子市元本郷町3-24-1 八王子市役所内

電話 042-620-7338(代表) FAX 042-623-6421

E-mail info@8-shakyo.or.jp ホームページ <https://www.8-shakyo.or.jp/>